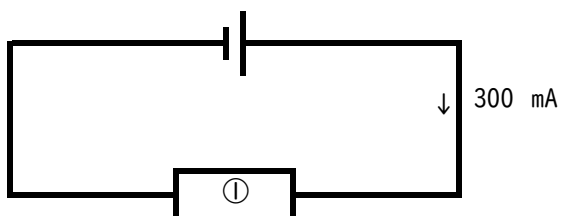


次の回路図の①～⑩にあてはまる電流・電圧・抵抗のいずれかを空欄に書き入れなさい。

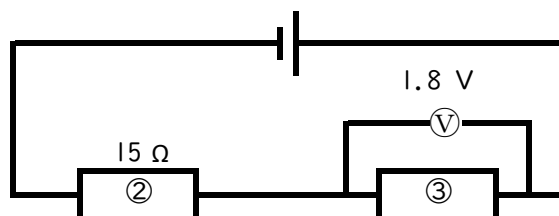
図の□は抵抗器とし、緑の () は全体の電流・電圧・抵抗のいずれかを表している。

【1】 (0.9) V



① (3) Ω

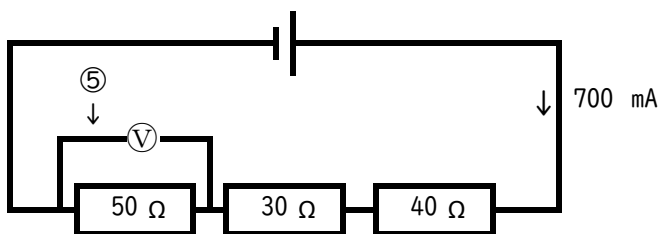
【2】 (3.6) A



② (54) V ③ (0.5) Ω

※ 直列回路は電流の値がどこも等しい。

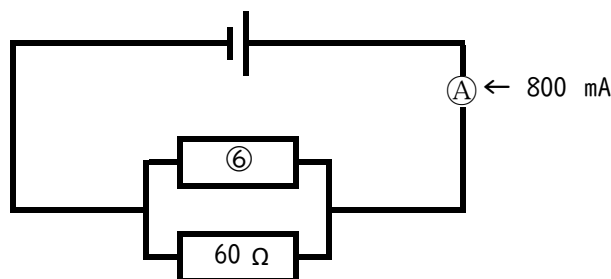
【3】 ④ (0.7) A



⑤ (35) V

※ 直列回路は電流の値がどこも等しい。

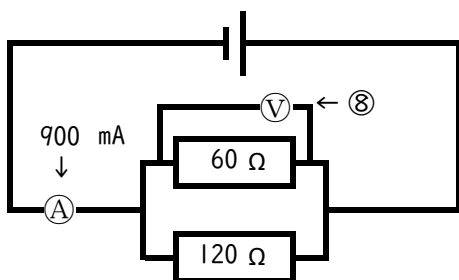
【4】 (18) V



⑥ (36) Ω

※ 並列回路は電源と各抵抗の電圧の値がそれぞれ等しく、
全体の電流は各抵抗の和となる。

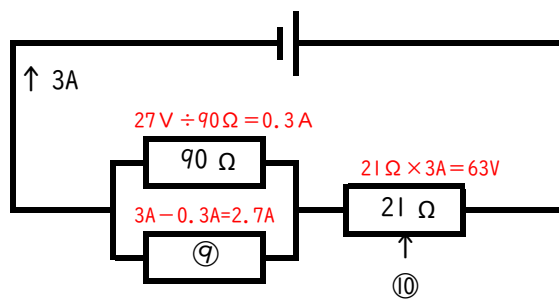
【5】 ⑦ (40) Ω



⑧ (36) V

※ 並列回路は電源と各抵抗の電圧の値がそれぞれ等しく、
全体の抵抗と全体の電流の積が全体の電圧となる。

【6】 (90) V



⑨ (10) Ω ⑩ (63) V

※ 電流と抵抗から⑩の電圧の値を求め、全体電圧と⑩の値から
左の並列部分に加わる電圧を求める。(90V - 63V = 27V)
並列部分に加わる電圧は等しいので90Ω・⑨の抵抗は27V。
27V ÷ 2.7A = 10Ω